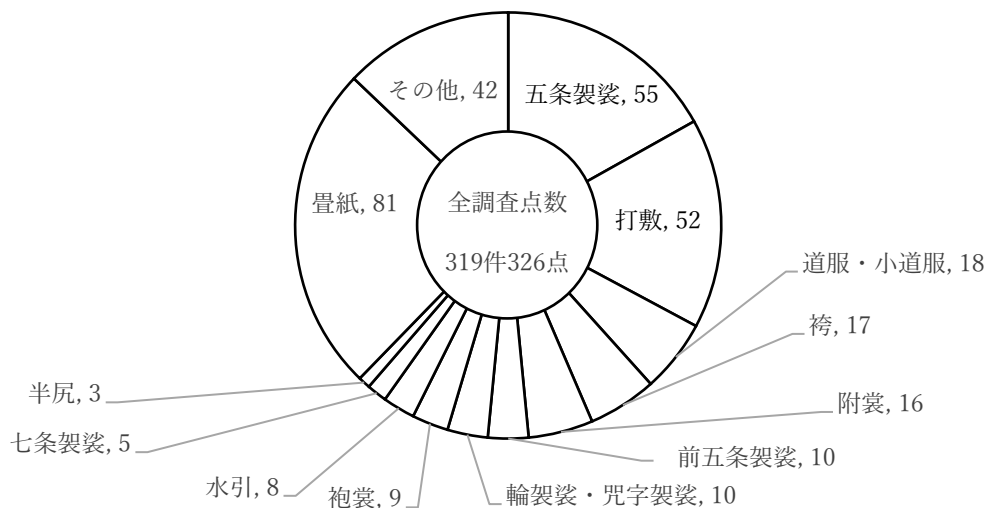


調査報告「井波別院瑞泉寺所蔵法衣装束・荘厳具について」

千總文化研究所 研究員 林 春名

1. 調査対象資料の紹介

【調査対象資料の種類別点数内訳】（単位：点）



【墨書翻刻等】

・紺縹子地 瑞獣文様 七条袈裟

「〔競馬記〕左方（略）一缺掖 紅梅精好（略）右方（略）一缺掖 黒精好紅梅蠻絵アリ」
「〔故事談一王道后宮〕堀川院御時、殿上人競馬ニハ、左ハ打毬装束、右ハ狛鋒装束ヲ召テキセラレケリ、不被用普通ノ競馬装束云々、」（ともに『古事類苑』）

・緋綾地 八藤文様 五条袈裟

「緋綾地／白紫浮織八藤紋／明治三十九年十二月十五日／紀念トシテ現如上人／ヨリ浄暁院殿ニ賜リ」（ゼッケン墨書）

※浄暁院：井波別院瑞泉寺 19世 瑩亮

・紅綾地 抱牡丹文様 五条袈裟

「緋綾地白沈織牡丹紋／慶應二年應正院殿／豊前四日市へ御代理ト／シテ御参向節御新調」（ゼッケン墨書）

※應正院：井波別院瑞泉寺 18世 巖昌

・紅木蘭綾地 蟹牡丹文様 五条袈裟

「紅木蘭／御五條／昭和三十一年四月／蓮如上人四百五十回御遠／忌記念／桑名別院夫人會」
(畳紙墨書)

「眞宗大谷派御用達／名古屋市中区古■■■白■■■門前／御法衣調進所／京縫源福垣善一」(法衣商印)

・萌黄色紗地 丁子唐草文様 金襴前五条袈裟

「本山十四代琢如上人御着用／御前五條」(畳紙墨書)

・紅木蘭平織地 附裳

「紅木蘭精好地／御附裳／慶應二年三月普照院／殿豊前四日市別院へ御代／理御参向ノ砌達如上人／ヨリ御拝領遊ハサル」(ゼッケン墨書)

※普照院：井波別院瑞泉寺 16 世達恵

・葡萄色紋紗地 牡丹唐草文様 道服

「葡萄色とんす／○白紋紗御道服／九十八号／明治廿五年四月御出来／蔦印」(畳紙墨書)

※蔦印：井波別院瑞泉寺 19 世 瑩亮 (山口昭彦氏のご教示による)

表1 「蔦印」または「蔦」と墨書のある法衣と畳紙

資料名	年号
葡萄色紋紗字 牡丹唐草文様 道服	—
直綴畳紙	明治 21 年(1888)7 月
紅朽葉色玉虫平織地 附裳	—
紫附裳	—
五条袈裟畳紙	明治 25 年(1892)4 月
小道服畳紙	明治 25 年(1892)6 月
中五条袈裟畳紙	明治 24 年(1891)11 月
修多羅畳紙	明治 31 年(1898)4 月
袈裟 (七条袈裟か) 畳紙	明治 29 年(1896)
畳紙	—
咒字袈裟畳紙	明治 37 年(1904)3 月
前五条畳紙	明治 25 年(1892)4 月

・緋平織地 袴

「緋精好地御袴／寿明院殿御依用」(ゼッケン墨書)

※寿明院：井波別院瑞泉寺 18 世巖昌室

・白綾地 窠に霰文様 表袴

「白地唐織瓜霰／八藤御紋／文久二年十月／御門跡様御遺物」(ゼッケン墨書)

※文久二年：大谷御坊において親鸞六百回御遠忌が執行される。

・紅縞子地 八藤に向鸚鵡文様 打敷

「元凭君御方御襦也／故花垣／妙華院拝領／遺品／今般／寿明院御方ヨリ 御寄附／明治十八年酉十一月」(裏面墨書)

※凭君：東本願寺 21 世嚴如息女。旧侯爵・久我家に嫁いだ人物。本打敷の寄進者である寿明院とは姉妹関係。

表 2 井波別院瑞泉寺における行事および制作された資料の数

年号	行事	制作された資料
天保 13 年(1842)	綽如上人四百五十回就御法会	打敷 2 点
嘉永 3 年(1850)	普照院様七回御忌御修行	打敷 1 点
嘉永 5 年(1852)9 月	蓮如上人三百五拾回御忌	打敷 1 点
万延元年(1860)9 月	大御遠忌	打敷 1 点
文久 3 年(1863)5 月	普行院様三回御忌	水引 1 点
明治 9 年(1876)8 月	聖徳太子千二百五十回御忌御法会	打敷 4 点
明治 20 年(1887)4 月	応正院殿御七回忌法会	打敷 1 点
明治 24 年(1891)	御遠忌	修多羅 1 点 (畳紙のみ遺る)
明治 33 年(1900)11 月	寿明院殿御一周忌	打敷 4 点
大正 7 年(1918)11 月	井波別院太子堂再建御遷仏会	打敷 5 点、水引 1 点
昭和 9 年(1934)11 月	後小松天皇五百回聖忌法要	打敷 2 点、水引 1 点
昭和 18 年(1943)4 月	綽如上人五百五十回忌御法要記念	打敷 1 点
昭和 23 年(1947)11 月	蓮如上人四百五十回忌	打敷 1 点
昭和 31 年(1956)4 月	蓮上上人四百五十回御遠忌	五条袈裟 1 点

2. 文様について

【墨書翻刻等】

・紅地 藤蝶に抱牡丹文様刺繍 打敷

「太子堂打敷／明治三十三年十一月 壽明院との御一周忌之際／調製 禪尼御遺品也／井波別院什物」(裏面墨書)

※自紋：個人の紋

※壽明院 (1855～1899)：東本願寺 21 世巖如息女。井波別院瑞泉寺 18 世巖昌室。生母は伏見宮邦家親王第四王女・嘉枝宮。

3. 関連する法衣商

表3 瑞泉寺所蔵資料にみられた法衣商名

法衣商名	所在地	件数	最も早い年号	最も遅い年号
田中利兵衛	京都市	22	1856	1942
千切屋惣左衛門	京都市	4	1862	1891
松屋弥兵衛		4	1865	—
長澤法衣店 (長澤清七)	京都市	4	1918	—
山田與一郎	金沢市	3	1918	—
吉川法衣店	金沢市	2	1934	—
浅井庄助		2	1860	—
浅井桑三郎	京都市	2	1865	—
柴田正次郎	京都市	1	—	—
縫源	名古屋市	1	—	—
加賀法衣高信雄	京都市	1	1984	—
林法衣店	金沢市	1	2003	—

過去の調査も含めると
田中利兵衛：1773～1942 年
千切屋惣左衛門：1824～1909 年

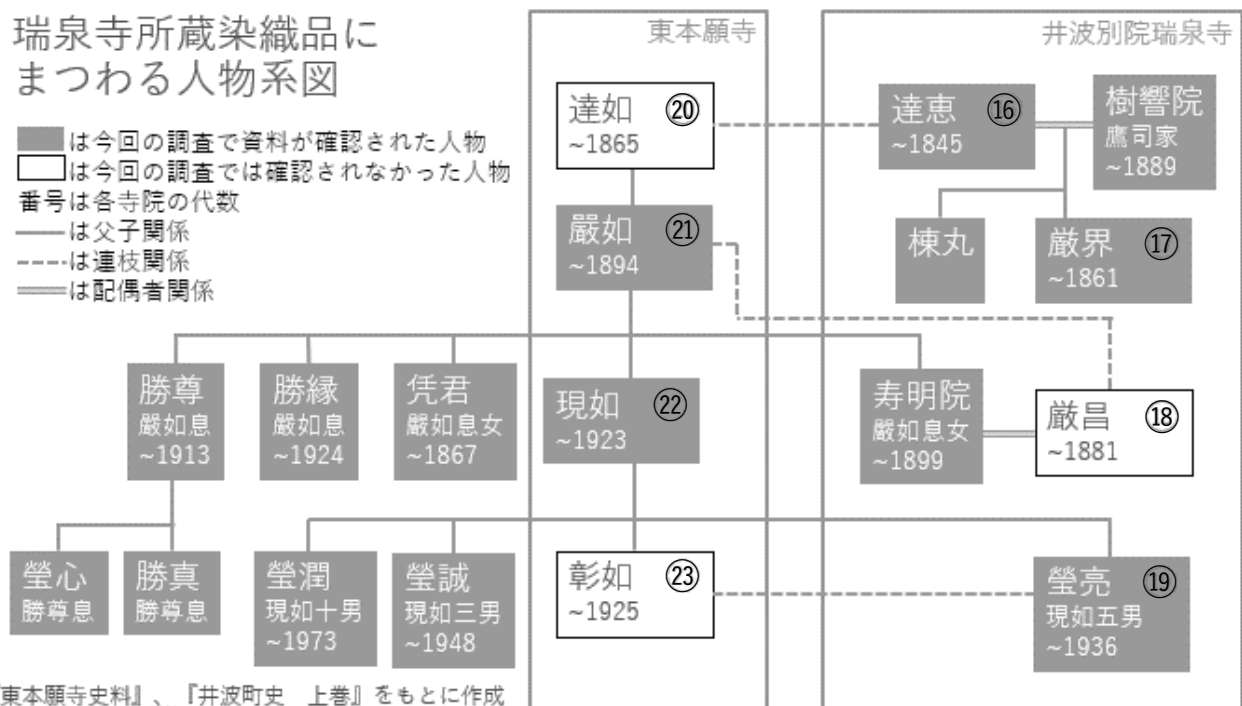
4. 墨書における人名

表4 墨書に確認できた人名（下線は墨書にあった名称）

法名	院号・御印・いみな等	摘要	没年月日
達恵	<u>普照院</u> 朗寛	瑞泉寺 16 世	弘化 2 年(1845)1 月 15 日
巖界	<u>普行院</u> 勝慧	瑞泉寺 17 世	文久元年(1861)6 月 5 日
	<u>普説院</u> 棟丸	瑞泉寺 16 世達恵息	—
	<u>巖清光院</u> 凭君	東本願寺 21 世巖如息女	明治元年(1867)
	<u>真龍院</u>	前田齊広妻	明治 3 年(1870)6 月 8 日
	<u>樹響院</u>	瑞泉寺 17 世巖界母	明治 22 年(1889)10 月 12 日
巖如	<u>眞無量院</u> 光勝 愚臯	東本願寺 21 世	明治 27 年(1894)1 月 15 日
	<u>寿明院</u> 弥君	瑞泉寺 18 世巖昌室、東本願寺 21 世巖如三女	明治 32 年(1899)9 月 27 日
勝尊	<u>摂光院</u>	巖如息	大正 2 年(1913)3 月 20 日
現如	<u>莊巖光院</u> 光瑩 愚邱	東本願寺 22 世	大正 12 年(1923)2 月 8 日
勝縁	<u>靈壽院</u>	巖如息	大正 13 年(1924)3 月 19 日
瑩亮	<u>浄暁院</u> 薫 現城	瑞泉寺 19 世、東本願寺 22 世 現如五男	昭和 11 年(1936)5 月 14 日
瑩心	<u>広開院</u>	勝尊息	昭和 12 年(1937)11 月 5 日
勝真	<u>光徳院</u>	勝尊息	—
瑩誠	<u>能浄院</u>	現如三男	昭和 23 年(1948)4 月 28 日
瑩潤	<u>信正院</u>	現如十男	昭和 48 年(1973)5 月 23 日

瑞泉寺所蔵染織品に まつわる人物系図

- は今回の調査で資料が確認された人物
- は今回の調査では確認されなかった人物
- 番号は各寺院の代数
- は父子関係
- は連枝関係
- は配偶者関係



『東本願寺史料』、『井波町史 上巻』をもとに作成

主要参考文献・URL

帝国競馬協会編『日本馬政史 一』帝国競馬協会、1928年

宗学院編集部編『東本願寺史料』宗学院、1939年

井波町史編纂委員会編『井波町史 上巻』井波町、1970年

千秋謙治編『年表でみる井波瑞泉寺』桂書房、2014年

神宮司庁古事類苑出版事務所 編『古事類苑』武技部5、神宮司庁、1896～1914年、国立国会図書館デジタルコレクション <https://dl.ndl.go.jp/pid/897740> (参照 2023-02-09)

国立歴史民族博物館 khirin <https://khirin-a.rekihaku.ac.jp/reitoukakushukocho/H-1660-31> (参照 2023-02-09)